家族の会だより

第2号
令和5年12月25日
発行：家族の会事務局

健康福祉フェスティバル開催！！

４年ぶりに開催しました

4年ぶりの福祉健康フェスティバルが、11月12日(日）に開催されました。当日は、飲食の提供が感染防止の影響を受けて中止となり、出店者が少なかったこともあって来場者も例年より少ない状況であったため、家族の会、福祉会とも売り上げはもう一つ伸びませんでしたが、参加し交流できてよかったと思います。ご来場いただいたご家族さま、ありがとうございました。

福祉フェスティバル販売結果

野菜（北田農園）・お茶（ペットボトル）イチゴ苗(末廣農園）を販売しましたが、お茶以外は、すべて売り切れとなりました。

売れ残ったお茶については、家族会の催事で利用させて頂きたいと思います。

収入		支出	
苺苗	5,000円	お茶	8,156円
お茶	3,000円	袋	330円
野菜	16,140円	テント代金	5,000円
		野菜種代金	3,000円
合計①	24,140円	合計②	16,486円
	収支差額	（①—②）	7，654円

新しい職員のご紹介

かたの福祉会の職員として入職されました職員の方をご紹介します。

森　貴子（やわらぎ）

11月から軽作業担当として勤務しております。微力ながら頑張ります！

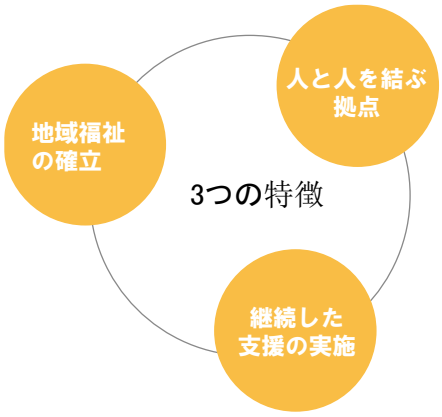
どうぞよろしくお願い致します。

やわらぎ所長からひと言

新たにやわらぎの職員として我々の力となって頂ける方です。特に軽作業、クリーニングの担当として頑張って頂いています。どうぞぞよろしくお願いいたします。

所長　久郷　仁志

かたの福祉会の新しい取り組み　「地域ロジスティック計画」が、来年より始動！



地域ロジスティックは、生活困窮者だけではなく地域福祉の確立にとても大切な事業です。人間関係の希薄化により、世代格差が生まれ、コミニュケーションが取れない世の中になってきています。現代は、人間関係のわずらわしさを嫌い、地域間の相互扶助で支えあっていた文化は不要となり、人のことにも無関心な世の中になってしまっているのです。

しかし、そういった社会が格差を生み、そこで犠牲になるのは子どもたちなのです。この事業を通して、格差に苦しむ子どもたちを救うだけでなく、人と人を結び、人が人を支える社会にしてこそ地域福祉の確立が達成できると考えています。

新規施設開設図

地域福祉の確立・生活困窮者の支援(フードバンキング事業)・一般就労への足がかり

寄付へのご協力　　詳しくは、かたの福祉会事務局までお願いいたします。

この取組には継続性が必要です。そのためには、費用が必要です。
活動をより充実したものにできるよう、皆さまのご支援をお願いいたします。

家族の会10周年記念行事について

家族の会が発足して11年目の年を迎え、「これからの福祉業界の行方」について、福祉のエキスパートや行政書士がシンポジウムで語ります。現場の現実を知ることもでき、現在の課題、これから待ち受ける問題など情報が満載のシンポジウムとなります。是非ご参加ください。また、家族の会総会については、来年3月に開催させて頂きます。

開催日　令和6年2月12日（月祝）　　予約制
第1部　10：00～12：00　第2部　13：00～15：00